



年頭挨拶



岩手県警察本部

交通部長 阿部 裕一

新年、あけましておめでとうございます。

公益社団法人岩手県トラック協会の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

皆様には、平素から警察行政の各般にわたり、深い御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

特に、昨年に引き続き、「チェックストップ横断歩道」のメッセージを印刷したステッカーを貼り付けたトラックが、走りながら他のドライバー等に安全運転を呼びかける「はしる広報」につきまして、格別の御協力をいただいているところであり、重ねて御礼申し上げます。

これまでも、「安全点検パトロール」による会員各位の安全意識の向上や、「こんなトラックあったらいいな」絵画コンクールの開催による交通安全意識の醸成にも積極的に取り組んでいただいているところであり、深く敬意を表する次第であります。

県内における交通事故につきましては、高齢者が関係する交通事故が多く発生しており、交通事故死者数に占める高齢者の割合が高止まりの状態となっております。

特に、高齢ドライバーの交通死亡事故が、一昨年に比べ急激に増加していることから、高齢ドライバー対策が課題となっております。

物流の中心を担う皆様におかれましては、引き続き一般ドライバーの手本として「ライトの早め点灯」や「横断歩行者の保護」などに配慮した安全運転を励行していただきますようお願い申し上げます。

結びに、岩手県トラック協会の益々の御発展と、会員皆様の御多幸を祈念申し上げ、年頭の挨拶といたします。